



令和5年1月18日

担当課	東消防署
担当者	【消防訓練に関すること】 松谷副署長 【防火管理に関すること】 兵谷予防班長
電話	473-0119
内線	61021

－文化財防火運動推進週間－

和歌山県立紀伊風土記の丘で総合消防訓練を実施します

和歌山市消防局では、文化財防火デー（1月26日）を含む1週間を、文化財防火運動推進週間と定め、毎年この週間中に、様々な文化財で総合消防訓練を実施しています。訓練は文化財を災害から守るため当該施設の現状把握及び防御戦術の確認等、消防体制の充実強化と、市民に対し広く文化財防火意識の啓発を図ることを目的とします。

今年も、和歌山県立紀伊風土記の丘で総合消防訓練を実施しますので、お知らせします。

- 日時 令和5年1月24日（火曜日） 10時00分から（雨天決行）
※警報発令時及び災害発生時は中止します。
※令和4年はコロナウイルス感染拡大防止のため中止しています。
- 場所 和歌山県立紀伊風土記の丘（施設内の旧小早川家周辺）
- 施設概要
和歌山県立紀伊風土記の丘は、特別史跡「岩橋千塚古墳群」の保存と活用を目的として、昭和46年に設立された考古・民俗系の博物館施設です。総面積約65万平方メートルの園内全体がひとつの博物館で、古墳や文化財民家、万葉植物園、復元竪穴住居、資料館など文化財に直接接触りながら歴史を学ぶことができます。
- 参加隊 (1) 和歌山県立紀伊風土記の丘 自衛消防隊 22人
(2) 和歌山市消防局東消防署（6隊・車両6台・24人）
(3) 和歌山市消防団（1隊・車両1台・4人）
- 想定 施設内の旧小早川家（県指定文化財）西側山林から出火し、旧小早川家への延焼危険が生じたとの想定で訓練を実施します。

文化財防火デーとは・・・

昭和24年1月26日に、現存する世界最古の木造建造物である法隆寺の金堂が炎上し、壁画が焼損しました。このことから、この日を「文化財防火デー」と定め、郷土の大切な文化財を火災、地震及びその他の災害から守るとともに、全国的に文化財防火運動を展開し、地域住民の文化財保護に関する愛護の意識を再認識していただく日となっています。

